

第172回運営委員会概要 平成29年2月15日(水) 18:30~20:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 1F 実験室
- ◆出席委員：桑原会長・石坂・高桑・高橋(優)・武本・千原・三宮・須田(聖) 委員
出席委員 8名
(欠席：高橋(武)・竹内・内藤委員)
欠席委員 3名
- ◆オブザーバー：原子力規制庁(平田所長)
資源エネルギー庁(日野所長)
柏崎市(砂塚主任)
東京電力ホールディングス(株)(須永副所長・山田 GM・立脇)
- ◆事務局：(公財) 柏崎原子力広報センター/松原事務局長・石黒主事・坂田主事

次回以降定例会内容について(2月、3月、4月)

- 3月：第165回定例会(第1水曜) 3月1日(水)18:30~20:50
2月15日(水) 運営委員会
- 4月：第166回定例会(第2水曜) 4月12日(水)18:30~20:50
3月15日(水) 運営委員会
- 5月：第167回定例会(第2水曜) 5月10日(水)18:30~20:50
4月19日(水) 運営委員会

〈議長〉3月以降の日程について、予定どおりの内容でよいか。
(委員・オブザーバー・了解)

◆3月定例会(第165回、3月1日)の内容について

〈議長〉3月定例会の議題は、前々回の運営委員会で意見が出されていた「柏崎刈羽原子力発電所の運転員の教育について」。施設そのものをしっかりつくっても、肝心なのは運転管理である。操作に携る運転員の教育はどのように行っているのか。また国の監督・指導はどのようになっているのか、ということについて。
また、前回定例会以降の動きの中で、1月定例会時に持越しとなった県からの回答・説明が入ることになっている。

〈事務局〉説明者は東京電力だけでよいか。

〈議長〉3月の議題については、国からも説明してもらうかどうか。

〈規制庁〉東京電力の社員に対する教育について、国から指示することはない。保安検査の中で社員の力量管理という観点を確認していることを、説明のあとに付け加えることはできる。

〈議長〉説明の主体は東京電力。何か質問等があれば答えていただくということだよと思うがどうか。

(委員了解)

〈事務局〉意見提供者には、3月定例会の議題として取り上げたことをお知らせする。※
(※2/16 提供者に報告済)

(委員了解)

◆4月定例会(第166回、4月12日)の定例会について

〈議長〉4月をもって第7期委員の2年間の任期が終了する。4月定例会の内容としては「2年間の任期を終えての所感表明」、提言書(提案書)の提出、などが挙げられる。前回の情報共有会議では、委員の所感表明の平均がおよそ一人3分30秒ほどだった。

たことから、そのくらいの時間を目安にしたい。

どのような順番で会議を進めたらよいか。

〈委員〉2年前と同じ流れでよいのではないか。

〈議長〉2年前は、提言書（提案書）の提出、前回定例会以降の動き、委員所感表明の順で進められていたが、それと同じ流れでよいか。

（委員賛成・了解）

◆5月定例会（第167回、5月10日）の定例会について

〈議長〉5月から第8期となる。代表理事より出席をいただき、依頼状が交付され、第8期の委員就任式となる。新しい委員が加わる中で、会の会則や目的、設立時の考え方なども説明しなければならない。また第8期の会長、副会長を定例会の中で決めなければならないため、4月の運営委員会である程度方向性を決めておかなければならないと思う。

5月定例会では、委員就任の所感、前回定例会以降の動きなどが主な内容になると思うが、これについては事務局とも相談しながら決めていきたいと思う。

（委員了解）

■その他

◆櫻井新市長への訪問について

〈事務局〉会長、副会長、事務局と共に新市長への訪問を行った。櫻井市長より、市主導により、地域の会の拡大版のような会議を今後行いたいとの意向を伺った。イメージとしては、第1部で反対派、賛成派の方たちから意見を聞く。第2部では、安全について全体で一緒に考える。というような構想だった。地域の会の2倍ほどの人数で行いたい、地域の会にも協力いただきたいとのことだった。

〈会長〉混同しないようにするため、市長が考える「拡大版地域の会」には我々の「地域の会」の名称を使わないことをお願いした。ただし、地域の会として当然、協力はしたいと思う。

〈委員〉新市長の構想を聞くと、まるで地域の会でやっている内容と同じ。ただ、人数が多いので、規模は大きくなると思われる。「地域の会」と混同されるのを防ぐためにも地域の会という名称とは一切別にしたネーミングにさせていただくことを強くお願いしたい。

（委員賛成）

◆情報共有会議の今後の開催日について

〈議長〉今後も2月開催とするか。第8期委員で開催時期を協議するか。

〈会長〉今回初めて県知事より参加いただいた。2月は予算時期ということもあり、また降雪などリスクも多い。オブザーバーに開催時期の希望を打診しながら決めていくことを検討したい。

〈委員〉オブザーバーの異動時期も加味したほうがよい。

〈議長〉各オブザーバーに開催時期の希望を打診しながら、今後の検討課題としたい。

（委員賛成・了解）

◆第8期委員推薦依頼について

〈事務局〉依頼をした20団体中18団体から回答があった。今月末にはすべて回答が揃う予定。辞退される団体があった場合は、補充を行わないということで前回運営委員会での決議をとっている。市・村は推薦団体の選任に協力するという立場である。推薦団体からの回答がまとまり次第、3月の運営委員会の場でお知らせしたい。

（委員賛成・了解）

◆地域の会へ届けられた意見への返答について

〈事務局〉市内在住の方よりメールで質問と意見をいただいた。意見は、会名を『柏崎刈羽原子力発電所地域住民が安心して暮らせる地域の会』に改称すべきである。回

答をいただきたい」との内容だった。この件について検討したい。

〈会長〉基本的に定例会の傍聴者には発言権はない。意見としていただくのはよいが、地域の会として回答するのかわからないのか、というルールを今後のためにも決めるべきではないかと思う。

〈委員〉東京電力に対しての質問については、地域の会として答えることではない。「答えられません」と回答すればよい。

〈委員〉回答はしたほうがよいと思う。東京電力への質問に対しては、「こちらではお答えできない。東京電力にお訊ねください」でいいのではないかと。改称の件は「変えるつもりはない。今までどおり」とはっきり言ったほうがよい。

(委員賛成・了解)

◆第8期委員への対応について

〈委員〉新しく委員に任命された時に、事前に必要なことなどを参考意見として聞かせていただきたい。

〈委員〉会の会則や資料など、事前に配布・説明してもらい5月からの会議に参加できたほうがよい、と思う。

〈委員〉会議に参加してから、席順について違和感があった。実際に委員同士の話し合いは少なく、質問などでオブザーバーとのやりとりの方が多かったが、オブザーバーに背を向けてやりとりする形になっており、(円卓のような)お互いが対面で話合うような形ではないので、教室型の席順など、他にやり方はないのかなと思う。

〈委員〉会則の中では電力事業者や行政は、あくまでオブザーバーという立場。お互いの意見を聞くという面もある。

〈会長〉会場の大きさもあり、参加する人数の関係もある。そういったことも考慮しながら今後考えていければよいのではないかと思う。

(委員了解)

〈委員〉会則や資料などは推薦委員が決まった時点で資料を送付したほうがよいのではないかと。

〈事務局〉資料については事前にお渡ししたいと思う。

(委員賛成・了解)

地域の会情報誌「視点」について

視点第83号(第163定例会分)については、県からの修正が検討中のため、次回運営委員会で2回分の定例会内容について確認する。

【次回予定】

〈3月定例会タイムスケジュール〉

18:30~19:30 「前回定例会以降の動き」

(東京電力HD、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)

19:30~20:30 「柏崎刈羽原子力発電所の運転員教育について」(東京電力HD)

20:30~20:50 その他、フリートーク

次回以降日程について

第165回定例会	3月1日(水)18:30~20:50
第173回運営委員会	3月15日(水)18:30~20:30
第166回定例会	4月12日(水)18:30~20:50
第174回運営委員会	4月19日(水)18:30~20:30
第167回定例会	5月10日(水)18:30~20:50

以上